

ロシア連邦のウクライナ侵攻に抗議する決議（案）

去る2月24日、ロシア連邦は、国際社会の懸命な外交努力を踏みにじり、ウクライナへの軍事侵攻を開始した。さらにその後も首都キエフを始めとしたウクライナ全土へ激しい攻撃を続け、民間人を含め多くの犠牲者を出し続けている。

このような力による一方的な現状変更の試みは、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明白な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがす行為として断じて容認できない暴挙である。

今こそ世界各国が結束して、恒久平和を希求する声を上げていかなければならない。

よって、本市議会は、今回のロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻に対し、抗議と非難の意を表明するとともに、即時の攻撃停止と無条件での完全撤退を強く求めるものである。

以上、決議する。

令和 年 月 日

熊 本 市 議 会